

平成29年度11月補正予算案について

1 概要

11月補正予算は、萩・石見空港の利用を促進するための対策について措置し、総額**4千3百万円**を計上する。

(1) 補正項目

[] 書きは債務負担行為で外数

萩・石見空港の利用促進対策 43百万円
[117百万円]

- ・ 萩・石見空港東京線の2便運航の継続決定を受け、平成29年度下期の目標利用者数を確保しつつ、今後の安定的な需要につなげる対策を実施

(2) 繰越明許費の設定

公共事業などに係る平成29年度から平成30年度への繰越限度額の設定

- ・ 今回補正額 15,945百万円
- ・ 既議決額 166百万円

【参考】繰越明許費累計額 16,111百万円

(3) 債務負担行為の設定

公共事業などに係る債務負担行為の設定 4, 711百万円
(追加分3, 212百万円、変更分1, 499百万円)

- ・ 債務負担行為を活用した工事施工時期の平準化 3, 415百万円
人材不足が顕著な建設業における安定的な雇用の確保のため平成30年度発注工事を一部前倒して年間工事量を平準化（債務負担行為を活用した工事施工時期の平準化は平成27年度から実施）
- ・ 萩・石見空港の利用促進対策 117百万円

※ 債務負担行為とは、地方公共団体が翌年度以降に債務を負担することについて、その原因となる事項、期間及び限度額を予算の内容として定めておくもの

2 平成29年度一般会計歳入歳出予算

9月補正後予算額 (a) 5, 219億円
11月補正予算額 (b) 0. 4億円
補正後予算額 (a) + (b) 5, 219億円

* 対前年度同期比 95. 7%

【参考】平成28年度11月補正後予算額 5,455億円

3 財 源

繰越金 0. 4億円